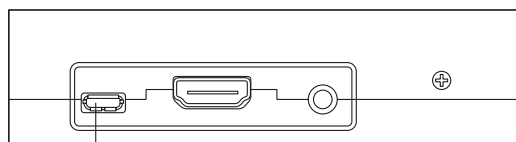
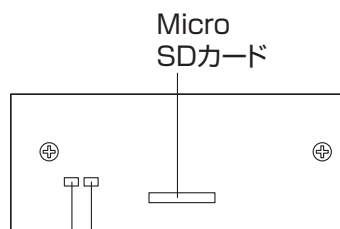




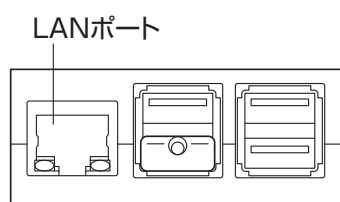
エクスチェンジ for Qualis セットアップマニュアル



電源 MicroUSB



Micro SDカード

 電源 インジケータ
アクティビティ
インジケータ


LANポート

※本書は、『エクスチェンジ for Qualis』（以下、エクスチェンジ）の設置方法を説明しています。エクスチェンジのご利用にあたっては、必ず製品と同梱の『エクスチェンジ for Qualis取扱説明書』をご覧ください。

はじめに



セットアップマニュアルの見かた

エクスチェンジは、利用機能により設定内容および設定方法が異なります。ご利用になる機能をご確認のうえ、以下のA～Cに該当する項目に記載のStepを実行してください。

A Qualis連携機能を利用する場合

Qualisとの連携により、患者情報を検索し3Beesの各アプリに登録できます。また、カルテID連携の「本日の患者一覧」から、「Bee診察予約」「Bee順番管理」「Beeメッセージ」などのアプリを直接呼び出すことができます。

Step1 → Step2 → Step3

B マルチプリンター機能を利用する場合

3Beesの基本仕様では、アプリごとにレシートプリンター（発券機）を設定しますが、マルチプリンター機能を使えば、ブラウザごとにプリンターを設定することができ、同一アプリで複数のプリンターを使い分けることができます。たとえば、予約票を発券する際、診察室では診察室のプリンターから、受付では受付のプリンターから発券できます。

Step1 → Step2 → Step4

C Qualis連携機能とマルチプリンター機能を利用する場合

上記 **A** と **B** の両方の機能を使用することができます。

Step1 → Step2 → Step3, Step4

ご利用条件

エクスチェンジの導入には、以下の条件を満たす必要があります。

■Qualis連携機能を利用する場合

- ・有線LANに接続できること
- ・固定IPを割り振ることができること
- ・Qualisサーバーに接続できること
- ・インターネットに接続できること

■マルチプリンター機能を利用する場合

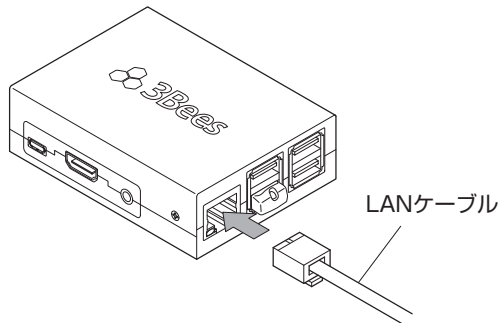
- ・有線LANに接続できること
- ・固定IPを割り振ることができること
- ・インターネットに接続できること



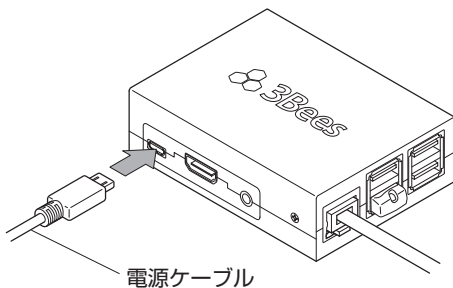
エクスチェンジはインターネット上のNTPサーバーを使用して現在時刻を取得しています。現在時刻を取得できない場合、正常に動作しません。

Step1 本体の設置

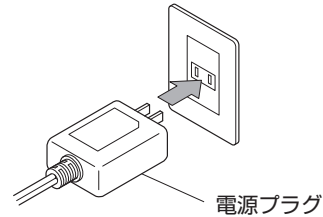
1. LANケーブルをLANポートに差し込み、Qualisサーバーに接続可能なネットワーク上に設置します。



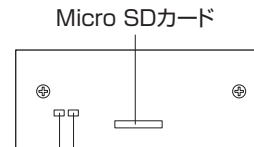
2. アダプターの電源ケーブルを本体の電源コネクタに差し込みます。



3. アダプターの電源プラグを電源コンセントに差し込みます。



電源インジケータが赤く点灯します。
※点灯後、エクスチェンジが認識されるまで約30秒かかります。



電源 インジケータ アクティビティ
 インジケータ

- エクスチェンジには電源ボタンはありません。電源ケーブルをコネクタに差し込むと電源ONの状態になります。電源を切る場合は、電源ケーブルを本体から抜いてください。

⚠ 注意

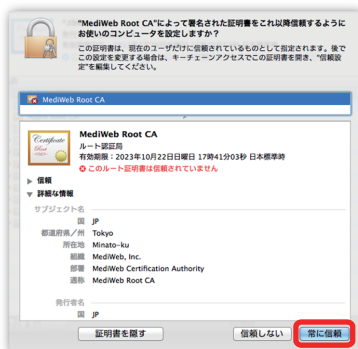
⊘ 電源コードを頻繁に抜き差ししないでください。故障の原因となります。

Step2 ルート証明書の登録

エクスチェンジは、様々な機器と、3Beesのアプリを結び製品です。患者様の個人情報などを安全に取り扱うため、通信の暗号化を行っています。暗号化通信を行うためには、「ルート証明書」をPC、iPadなどご利用の端末に登録する必要があります。ご利用端末のOSおよびブラウザの種類に応じた手順をご参照ください。

Safari、Chrome (Mac) をご利用の場合

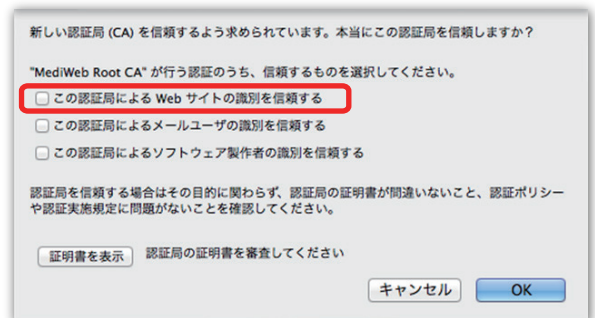
1. "http://www.3bees.com/mwRootCA.pem" にアクセスします。「mwRootCA.pem」のダウンロードが開始されますので、任意の場所に保存してください。
2. 保存した「mwRootCA.pem」をダブルクリックします。証明書の信頼設定画面が表示されます。
3. [常に信頼] ボタンをクリックします。
4. 続いて、お使いのPCのパスワード入力画面が表示されますので、PCの起動時に入力しているパスワードをご入力ください。
5. キーチェーンアクセスのキーチェーン「ログイン」に「MediWeb Root CA」が追加されていることが確認できれば、証明書の登録は完了です。



- 「ログイン」に追加されていない場合、「システム」に追加されている場合があります。その場合、「システム」から「ログイン」に「MediWeb Root CA」をドラッグアンドドロップしてください。

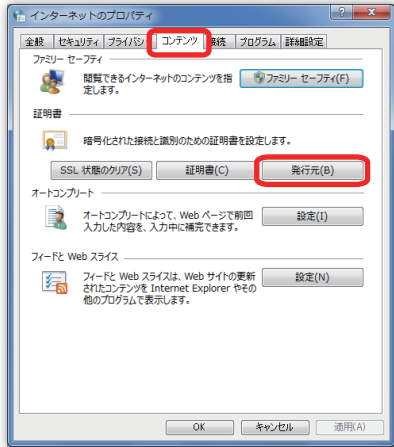
Firefox (Windows / Mac) をご利用の場合

1. "http://www.3bees.com/mwRootCA.pem" にアクセスします。
2. ダイアログボックスが表示されますので、『この認証局によるWebサイトの識別を信頼する』にチェックを付け、[OK]ボタンをクリックすると、証明書の登録は完了です。

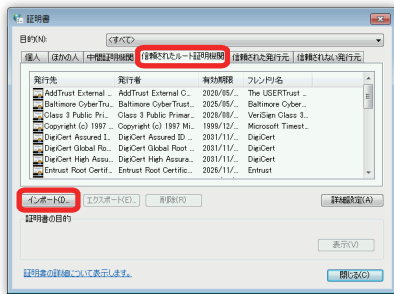


Chrome (Windows) をご利用の場合

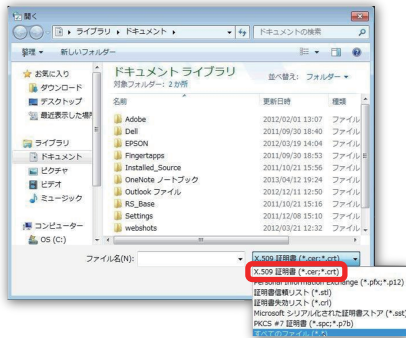
1. "http://www.3bees.com/mwRootCA.pem" にアクセスします。「mwRootCA.pem」のダウンロードが開始されますので、任意の場所に保存してください。
2. コントロールパネルから[ネットワークとインターネット]を選択します。
3. [インターネットオプション]を選択します。
4. [コンテンツ]タブを選択します。
5. [発行元]ボタンをクリックします。



6. 「信頼されたルート証明機関」が選択されていることを確認し、[インポート(I)...]ボタンをクリックします。
7. 証明書のインポートウィザード画面が表示されますので、[次へ]をクリックします。



8. [参照]ボタンをクリックします。



10. 1でダウンロードしたルート証明書を選択し、[開く]をクリックしたら、ウィザード画面の[次へ]をクリックします。
11. 証明書ストア画面が表示されたら、「証明書を全て次のストアに配置する(P)」を選択します。証明書ストアには「信頼されたルート証明機関」と表示されていることを確認してください。
12. [次へ]をクリックすると確認画面が表示され、[完了]をクリックすると証明書の登録は完了です。

iPadをご利用の場合

1. Safariで "http://www.3bees.com/mwRootCA.pem" にアクセスします。
2. ダウンロードすると設定画面に切り替わります。
3. 設定画面で、[インストール]ボタンをタップします。



4. 警告画面が表示されますので、右上の[インストール]をタップします。



5. インストール完了画面が表示されますので、[完了]をタップして、登録は完了です。

Step3 Qualis連携の設定

3BeesとQualisを連携するには、**1.** エクスチェンジにQualisサーバの情報を登録し、**2.** Qualisと連携したいすべてのアプリにエクスチェンジの連携情報を登録する必要があります。以下の手順に従い設定を行ってください。

1. Qualisサーバの情報をエクスチェンジに登録する

接続するQualisサーバの情報をエクスチェンジの管理画面から登録します。


エクスチェンジに接続できる環境下で、ブラウザでエクスチェンジに接続することで設定画面を開くことができます。

ブラウザのアドレスバーに入力するIPアドレスの例) **https://192.168.1.1**

1. エクスチェンジ設定画面の「Qualis設定」タブを選択して「Qualis設定」画面を開きます。

2. “3Beesログイン”の“メール”と“パスワード”に、3Bees登録時のメールアドレスとパスワードを入力してください。

3. [ログイン] ボタンをクリックして設定を保存します。


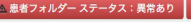

 複数の施設アカウントをお持ちの場合は、使用する施設を選択するリストが表示されます。その場合、施設を選択して次へ進んでください。

4. “受付フォルダー設定(チェックイン連携設定)”の“患者属性ファイル 共有フォルダー”と“受付ファイル 共有フォルダー”にはチェックイン患者のデータを出力している共有フォルダーへのパスを、“ユーザー名”には共有フォルダに接続できるユーザーIDを、“パスワード”には、ユーザーIDに対して設定されているパスワードを入力します。“IPアドレス”は、Qualisサーバが別の(IPアドレスの固定部分が異なる)ネットワークにある場合のみ、共有フォルダーのIPアドレスを設定します。

5. [変更] ボタンをクリックして設定を保存します。

6. Qualisサーバとの接続確認が行われ、通信が成功すると、[変更] ボタンの下に


 3Bees ログイン ステータス：異常なし  患者フォルダー ステータス：異常なし  受付フォルダー ステータス：異常なし と表示され、設定完了です。

  3Bees ログイン ステータス：異常あり  患者フォルダー ステータス：異常あり  受付フォルダー ステータス：異常あり のように表示された場合は、異常ありと表示されたボタンをクリックします。この作業を行っても異常ありの表示が消えない場合、「こんなときは」をご確認ください。

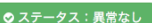


2. 各3Beesアプリに連携情報を登録する





Qualis連携機能を使用する3Beesアプリ(Bee診察予約、Bee診察順番表示、カルテID連携)の基本設定を変更します。

 この操作は、“オーナー”または“管理者”のみ行うことができます。
必ず“オーナー”または“管理者”がログインし、設定作業を行ってください。
メンバーのロールは、画面右上の歯車アイコンメニューの「メンバー管理」から確認できます。


1. 各アプリの「基本設定」画面を開き、“システム連携(エクスチェンジ)の設定”ブロックの“エクスチェンジのURL”に「https://(エクスチェンジのIPアドレス)」を入力します。
例) **https://192.168.1.1**

2. エクスチェンジとの接続が行われ通信が成功すると、エクスチェンジの状態と連携システムとの接続状態が  ステータス：異常なし と表示され、登録は完了です。

 “エクスチェンジの状態”が  ステータス：異常あり となっている場合は、 ステータス：異常あり をクリックします。
上記の作業を行っても  ステータス：異常あり が表示される場合は、「こんなときは」をご確認ください。

 “連携システムとの接続状態”が  ステータス：異常あり となっている場合は、 ステータス：異常あり をクリックします。
上記の作業を行っても  ステータス：異常あり が表示される場合は、「こんなときは」をご確認ください。

3. 患者検索機能を使用する場合は、「連携システム検索機能の使用」をONにします。

 ここでは、“Bee診察予約”および“Bee診察順番表示”の連携システム検索機能のON/OFFを設定します。“エクスチェンジ”の「受付・チェックイン画面」では、「連携システム検索機能の使用」のON/OFFに関わらず、常に患者検索を行うことができます。

4. 連携しているシステムに、患者のチェックイン情報をプッシュするには、「チェックイン機能のプッシュ機能」をONにします。



Step4 マルチプリンター機能の設定

マルチプリンター機能を利用するには、**1. エクスチェンジにレシートプリンター（発券機）を登録し、2. アプリの設定を変更したうえで、3. ブラウザごとに利用するプリンターを選択する**必要があります。以下の手順に従い設定を行ってください。

1. エクスチェンジにレシートプリンター（発券機）を登録する

使用するプリンターを、エクスチェンジの管理画面から登録します。エクスチェンジに接続できる環境下で、ブラウザでエクスチェンジに接続することで設定画面を開くことができます。ブラウザのアドレスバーに入力するIPアドレスの例) <https://192.168.1.1>

1. エクスチェンジ設定画面の「プリンター設定」タブを選択して「プリンター設定」画面を開きます。
2. [プリンタを追加する] ボタンをクリックします。



3. プリンター名と、プリンターのIPアドレスを入力します。
「プリンター名」には、わかりやすい任意の名称を登録し、「プリンターIPアドレス」には、レシートプリンターのIPアドレスを入力します。



4. [保存する] ボタンをクリックすると入力した情報が一覧に表示され、登録が完了します。

2. 各3Beesアプリのプリンター設定を変更する

マルチプリンター機能を使用する3Beesアプリの基本設定を変更します。

この操作は、「オーナー」または「管理者」のみ行うことができます。**必ず「オーナー」または「管理者」がログインし設定作業を行ってください。**メンバーのロールは、画面右上の歯車アイコンメニューの[メンバー管理]から確認できます。

1. マルチプリンター機能を利用したい3Beesアプリの基本設定画面を開き、「レシートプリンターの設定」ブロックの「レシートプリンター種類」を「エクスチェンジ」に変更します。



2. 続いて、「エクスチェンジIP」に「[https://\(エクスチェンジのIPアドレス\)](https://(エクスチェンジのIPアドレス))」を入力します。
例) <https://192.168.1.1>



3. エクスチェンジとの接続が行われ通信が成功すると、エクスチェンジの状態が「ステータス：異常なし」と表示され、登録は完了です。

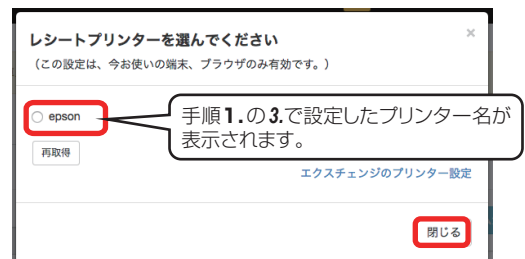
「エクスチェンジの状態」が「ステータス：異常あり」となっている場合は、「ステータス：異常あり」をクリックします。上記の作業を行っても「ステータス：異常あり」が表示される場合は、「こんなときは」をご確認ください。

3. ブラウザごとに利用するプリンターを選択する

1. 基本設定を変更した3Beesアプリのヘッダーに表示されている、歯車アイコンをクリックします。



2. 「レシートプリンター選択」をクリックします。
表示されない場合は、画面を更新してください。
3. エクスチェンジに登録したプリンター名が一覧表示されますので、ご利用のブラウザで使用するプリンターを選択します。



4. [閉じる] ボタンをクリックして画面を閉じると、設定は完了です。
プリンターの設定は、端末ブラウザごとに保存されます。同じ端末をご利用の場合でも、別のブラウザを利用される際はプリンターの選択を確認・変更してください。

Qualisとの接続状態が

△ 3Bees ログインステータス：異常あり △ 患者フォルダステータス：異常あり △ 受付フォルダステータス：異常あり

のように表示される。

- ・Qualisサーバーが起動しており、正常に動作しているかご確認ください。
- ・エクスチェンジ設定画面の「Qualis設定」画面を開き、正しく設定されているかご確認ください。

エクスチェンジの状態もしくは連携システムとの接続状態が ▲ステータス：異常あり と表示される

- ・エクスチェンジの電源ケーブルやLANケーブルが抜けていないか、ゆるくなっていないかをご確認ください。
- ・エクスチェンジのUSBメモリやmicroSDカードが抜けていないかをご確認ください。
- ・基本設定画面を開き、「エクスチェンジのURL (IP)」に誤りがないかをご確認ください。

エクスチェンジのIPアドレスがわからない

- ・エクスチェンジのIPアドレスは、ネットワーク環境に基づき出荷時に設定されています。IPアドレスがわからなくなったときは、3Beesカスタマーサポートまでご相談ください。

ブラウザのアドレスバーにエクスチェンジのIPアドレスを入力しても、管理画面が表示されない

- ・エクスチェンジのIPアドレスが正しいかどうかをご確認ください。IPアドレスがわからなくなったときは、3Beesカスタマーサポートまでご相談ください。
- ・上記の作業を行っても開かない場合は、販売店または3Beesカスタマーサポートまでご連絡ください。

印刷がエラーになる

- ・プリンターの電源ケーブルやLANケーブル、無線LANユニットが抜けていないかご確認ください。
- ・エクスチェンジの「プリンター設定」画面を開き、プリンターのIPアドレスが正しく設定されているかをご確認ください。

3Beesログインのメールアドレスやパスワード、あるいはQualis側の設定 (QualisサーバーのIPアドレスや共有フォルダの設定など) が変更された

- ・必ずStep3の手順1に従い、新たな3Beesログインのメールアドレスとパスワード、およびQualis側の再設定を行ってください。

電源ケーブルと接続し、電源につないでも電源インジケータが点灯しない

- ・Step1を参考に、再度電源ケーブルの接続をご確認ください。それでも点灯しない場合は、故障の可能性がありますので、販売店または3Beesカスタマーサポートまでご連絡ください。

エクスチェンジのIPアドレスを変更したい

- ・エクスチェンジのIPアドレスを変更する場合は、必ず事前に、販売店または3Beesカスタマーサポートまでご相談ください。

その他、不明な点や3Bees製品に対するFAQにつきましては、3Beesサポートセンター／カルテID連携の使い方ガイドをご参照いただくか、販売店にお問い合わせください。

【3Beesサポートセンター】

<http://support.3bees.com>

【カルテID連携の使い方ガイド】

<http://support.3bees.com/hc/ja/categories/200132350>

<証明書の更新について>

ルート証明書の更新

エクスチェンジのIPアドレスを変更した場合、またはルート証明書の有効期限が切れた場合は、ルート証明書を更新する必要があります。エクスチェンジのIPアドレスを変更する場合は、必ず事前に販売店にご相談ください。ルート証明書の有効期限が近く、ルート証明書の更新が必要な場合は、販売店または3Beesカスタマーサポートより事前にご連絡いたします。

サーバー証明書の更新

サーバー証明書は、エクスチェンジ本体内に登録されているもので、ルート証明書とセットで通信の暗号化を可能にしています。サーバー証明書も、ルート証明書と同様有効期限が切れると更新する必要があります。サーバー証明書の更新が必要な場合は、販売店または3Beesカスタマーサポートより事前にご連絡いたします。

- ※ Qualisは、株式会社ビー・エム・エルの登録商標です。
- ※ Mac, iPadは、Apple Inc.の商標です。
- ※ Safariは、Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ※ Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ※ Google Chromeは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- ※ Firefoxは、Mozilla Foundationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

製造元・お問い合わせ先

開発製造元 株式会社メディ・ウェブ

住所 東京都港区虎ノ門4-1-21 蒼手第2ビル 2F
URL <http://www.mediweb.jp>

お問い合わせ 3Beesカスタマーサポート

電話 0120-388-894 (9:00~19:00 日曜祝日、年末年始を除く)
メール info@3bees.com
URL <http://www.3bees.com>

※本書の内容は、お客様に予告なく変更される場合があります。